

＜災害時の備蓄について＞

【調査の目的】

災害時は、断水、停電、ガス停止などライフラインへの影響に加え、流通機能の麻痺に伴い食糧などの生活物資の入手が困難になる事態が想定されます。

このため、県では、日常の食糧を多めに購入し、消費の都度買い足すことにより常に一定量の食材を保有する方法も含め、飲料水、食糧などの生活物資の3日以上以上の備蓄に努めるよう呼びかけています。

そこで、皆さんの御家庭における食料などの備蓄の現状を把握し、今後の施策の参考とさせていただきます。

＜平成29年度第6回県政モニターアンケート集計結果＞ (問1)

	平成29年度 合計	【参考】 平成28年度	対前年度 増減
回答者数	336	265	71
件数計 (%計)	336 100.0%	265 100.0%	71 0
1 1日分	83 24.7%	74 27.9%	9 -3.2%
2 2日分	54 16.1%	29 10.9%	25 5.1%
3 3日分	39 11.6%	47 17.7%	-8 -6.1%
4 4日以上	12 3.6%	9 3.4%	3 0.2%
5 備蓄なし	148 44.0%	106 40.0%	42 4.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(パーセンテージは、回答者数に対する割合)

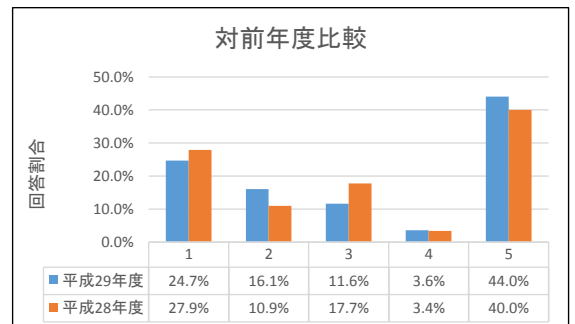
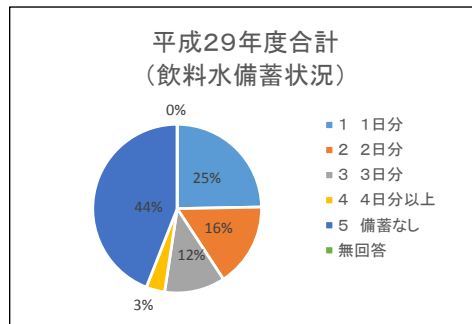
問1

あなたは、飲料水を何日分備蓄(買い置き)していますか。
(1つだけ)

- 1 1日分
- 2 2日分
- 3 3日分
- 4 4日以上(何日分か具体的に)
- 5 飲料水は備蓄(買い置き)していない

(問1-2) 何日分か具体的に

- ・5日分 2件
- ・7日分 2件
- ・7日以上 2件
- ・8日分 1件
- ・10日分 2件
- ・12日分 1件
- ・14日分 1件
- ・約20日分 1件



(問2)

	平成29年度 合計	【参考】 平成28年度	対前年度 増減
回答者数	336	265	71
件数計 (%計)	336 100.0%	265 100.0%	71 0
1 1日分	63 18.8%	58 21.9%	5 -3.1%
2 2日分	88 26.2%	55 20.8%	33 5.4%
3 3日分	79 23.5%	76 28.7%	3 -5.2%
4 4日分以上	27 8.0%	18 6.8%	9 1.2%
5 備蓄なし	79 23.5%	58 21.9%	21 1.6%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(パーセンテージは、回答者数に対する割合)

問2

あなたは、食糧を何日分備蓄（買い置き）していますか。

(1つだけ)

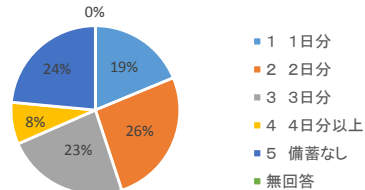
- 1 1日分
- 2 2日分
- 3 3日分
- 4 4日分以上（何日分か具体的に）
- 5 食糧は備蓄（買い置き）していない

(問2-1)何日分か具体的に

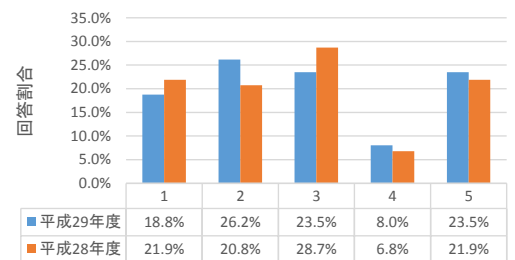
(抜粋)

- ・4日分 1件
- ・6日分 3件
- ・7日分 7件
- ・8日分 1件
- ・7日～10日程度 1件
- ・10日分 5件
- ・14日分 1件
- ・1ヶ月分 3件

平成29年度合計
(食糧備蓄状況)



対前年度比較



(問3) (問1又は問2で「5」と回答された方)

	平成29年度 合計	【参考】 平成28年度	対前年度 増減
回答者数	175	114	61
件数計 (%計)	175 100.0%	114 100.0%	61 0
1 すぐに災害は起きない	29 16.6%	20 17.5%	9 -1.0%
2 管理が困難	69 39.4%	36 31.6%	33 7.8%
3 多忙のため	24 13.7%	10 8.8%	14 4.9%
4 必要と思わない	12 6.9%	8 7.0%	4 -0.2%
5 避難所で物資供給がある	12 6.9%	7 6.1%	5 0.7%
6 その他	29 16.6%	28 24.6%	1 -8.0%
無回答	0 0.0%	5 4.4%	-5 -4.4%

(パーセンテージは、回答者数に対する割合)

問3 (問1又は問2で「5」を選択された方のみ)

あなたが飲料水や食糧を備蓄（買い置き）していないのはなぜですか。

(1つだけ)

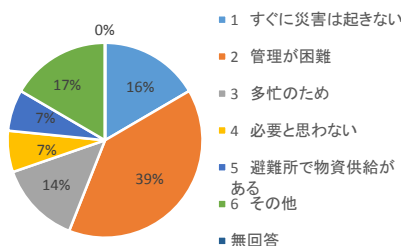
- 1 災害がすぐには起きないと思うから
- 2 消費期限等の管理が難しく、面倒だから
- 3 忙しく時間がないから
- 4 必要ないと思っているから
- 5 避難所に避難すれば必要な物資を供給してくれると思っているから
- 6 その他（具体的に）

(問3-2) その他(具体的に)

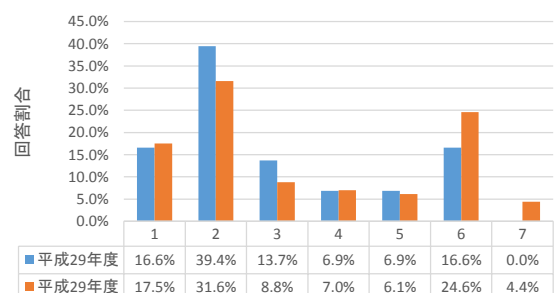
(抜粋)

- ・お金がないから 3件
- ・保管場所がない。5件
- ・災害時の事を全く考えていなかった。
- ・大量にあると食べつくしてしまうから
- ・買って消費してしまう
- ・用意しないとつい忘れていた
- ・水は使えるが、食糧は腐らせてしまう。
- ・必要だと思うが、行動に移していない。

平成29年度合計
(買い置きをしない理由)



対前年度比較



(問4)

	平成29年度 合計	【参考】 平成27年度	対前々年度 増減
回答者数	336	279	57
件数計 (%計)	1,243 369.9%	1,011 362.4%	232 0
1 救急セット	182 54.2%	149 53.4%	33 0.8%
2 簡易トイレ	62 18.5%	25 9.0%	37 9.5%
3 卓上コンロ	153 45.5%	137 49.1%	16 -3.6%
4 懐中電灯	284 84.5%	244 87.5%	40 -2.9%
5 携帯ラジオ	183 54.5%	163 58.4%	20 -4.0%
6 乾電池	224 66.7%	185 66.3%	39 0.4%
7 寝袋	97 28.9%	64 22.9%	33 5.9%
8 その他	40 11.9%	28 10.0%	12 1.9%
9 保有なし	18 5.4%	16 5.7%	2 -0.4%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(パーセンテージは、回答者数に対する割合)

(問4-2) その他生活物資 (抜粋)

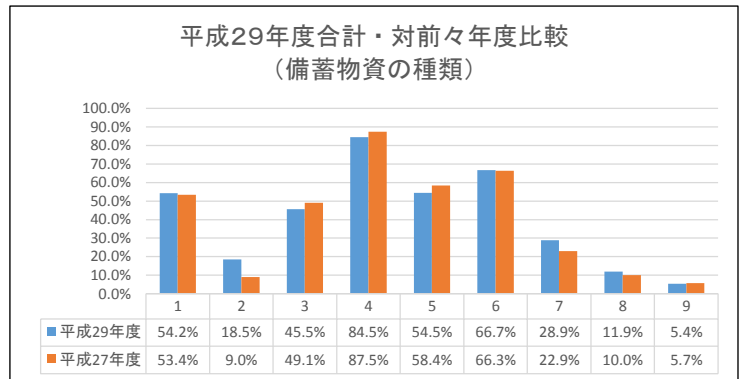
- ・雨水貯水タンク(250リットル4個分)
- ・紙オムツ、生理用品
- ・テント、ヘルメットなど登山、キャンプの道具
- ・保温用アルミシート(防寒)
- ・サランラップ、手袋、お皿、ろうそく、いす、シーツ
- ・常備薬
- ・ティッシュペーパー、トイレトペーパー 2件
- ・充電器、笛
- ・簡易浄水器、保温シート、テント、斧、水保管容器、太陽光充電器
- ・軍手、ビニル袋、新聞紙、ごみ袋、スリッパ。
- ・衣類(シャツ・セーター類)、医療保険証。
- ・水のいらない歯磨き
- ・段ボール、ブルーシート、ウエットティッシュ、アルミマット、消毒用アルコール、液体石鹸、フェイスタオル
- ・カイロ、除菌消臭スプレー、ボディシート
- ・缶詰、乾パン等賞味期限一年以上の携帯食品、おかし
- ・毛布や防寒服、雨合羽をすぐに持ち出せるようにしている。
- ・子供が喜ぶおもちゃや食べ物

問4

あなたは、災害時に役立つ生活物資として、どのようなものを保有していますか。次の中から該当するものを【全て】選んでください。(複数回答可)

- 1 救急セット
- 2 簡易トイレ
- 3 卓上コンロ・ガスボンベ
- 4 懐中電灯
- 5 携帯ラジオ
- 6 乾電池(買い置き分)
- 7 寝袋
- 8 その他(次の設問4-2で具体的に記入してください)
- 9 特に保有していない

※問4及び問5については、諸事情により質問項目を削減して実施したため集計結果のデータが無い。代わりとして、前々年度(平成27年度)の集計結果を参考として掲載。



(問5)

	平成29年度 合計	【参考】 平成27年度	対前々年度 増減
回答者数	336	279	57
件数計 (%計)	336 100.0%	279 100.0%	57 0
1 準備あり	96 28.6%	69 24.7%	27 3.8%
2 準備なし	240 71.4%	210 75.3%	30 -3.8%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

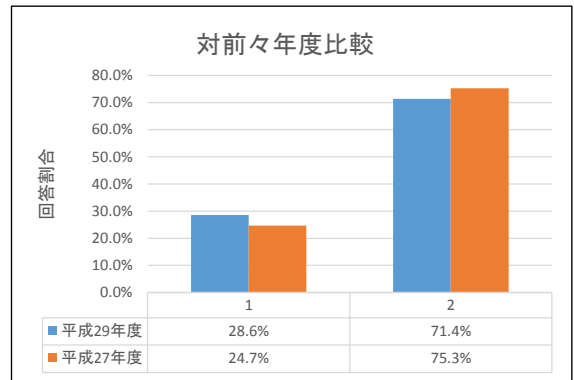
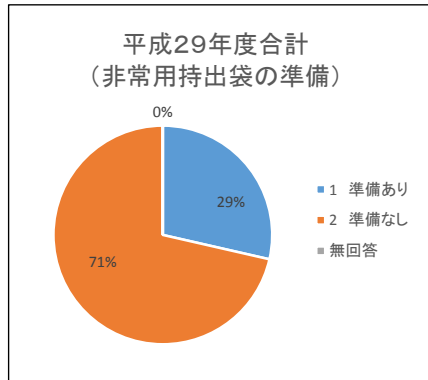
(パーセンテージは、回答者数に対する割合)

問5

あなたは、すぐに持ち出せるよう非常用持出袋を準備していますか。
次の中から【1つだけ】選んでください。

※非常用持出袋の例(飲料水、食糧、衣類、医薬品、懐中電灯、ラジオ
乾電池、救急セットや貴重品など)

- 1 準備している
- 2 準備していない



(問6)

	平成29年度 合計
回答者数	336
件数計 (%計)	336 100.0%
1	28 8.3%
2	308 91.7%
無回答	0 0.0%

(パーセンテージは、回答者数に対する割合)

問6

災害時の備蓄について、これまでの設問以外に意見がありますか。
次の中から【1つだけ】選んでください。

- 1 ある(問6-2に具体的に記入してください)
- 2 特にない

(問6-2) その他意見 (抜粋)

- ・実際に準備していないのは災害が来ないと思っているのではなく、管理が大変だという意識がストレス(管理する場所、例えば玄関先)にずっと置いているわけにはいかない)どうにかなる、とも思っていないが、整理整頓が得意でないため、非常用持ち出し袋まで気持ちのゆとりがない。
- ・前に食料の備蓄をしていましたが、使うことなく賞味期限が過ぎてしまい、結局棄ててしまいました。それから、もったいない気がしてやめてしまいましたが、何もなければ、少しずつ食べていくようにしているとテレビでみたので、それを試してみようと思っています。
- ・これまで備蓄していた備えが役にたった方に対して具体的にどう役に立ったか聞きたいと思います。
- ・非常用として賞味期間の長いものを用意しているが、実際の非常時にはとても不足する量である。災害への意識の低さを感じる。
- ・近隣の避難場所にどの程度の備えがあるのかわからないので、家庭で必要な量がわからない。特に水など。
- ・非常用持ち出し袋を玄関に準備していましたが、年月が経ち、中身も消費期限がくるなどして劣化してゆくに連れ、非常用持ち出し袋の程をなさなくなってきました。
- ・炭水化物、糖質などエネルギー源の備蓄食料が多いので、ビタミン剤、ミネラル剤もあるといいと思います。感染症予防に役に立ちます。
- ・非常用持ち出しバックは必需品です。「備えあれば憂いなし」まだ準備していない方もたくさんいるので、機会あるごとに教示しています。